

科目名	理学療法研究法演習【理学】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	溝 田 勝 彦・理学療法学専攻教員全員						
開講年次	3	開講期	後期	単位数	1	必修・選択	必修（理学）
授業の概要 及びねらい	理学療法研究法での学習内容をもとに、ワークシートの作成、データの解析、論文の作成方法、プレゼンテーションの方法について学ぶ。						
授業の 到達目標	1) 研究に関わる計画書の意義、方法を理解する。 2) 卒業研究についての研究計画書を作成、発表することができる。 3) 卒業研究実践に必要な事項を学ぶ。 4) 卒業研究における論文作成やプレゼンテーションの意義、方法を理解する。 5) 理学療法に関わる研究発表ができる。						
学習方法	演習、発表						
テキスト及 び参考書等	特に指定しない。						
評価基準・方法	到達目標						評価割合%
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度			○				20
受講者の発表			○	○			30
授業への参加度			◎				50
その他							
合計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第1週	理学療法学における研究の意義、目的						
第2週	研究計画書の意義						
第3週	研究の倫理、モラル、ルールについて						
第4週	研究のデザイン						
第5週	文献検索の方法、論文抄読						
第6週	データ処理、グラフ作成						
第7週	統計の考え方、記述統計						
第8週	差の検定、相関の検定						
第9週	研究結果の妥当性の検討						
第10週	論文作成の意義、方法						
第11週	科学的文章、図・表の作成について						
第12週	スライド作成（プレゼンテーションの方法）						
第13週	研究発表1						
第14週	研究発表2						
第15週	研究発表3						
第16週							
備考	分担課題に対しては十分に準備をして臨むこと。また担当課題に対して指摘事項があれば、次回までに必ず解決しておくこと。						